

「株式会社日の出製作所」取材レポート

経営学部 桑原輝 (所属:行本ゼミ)

工学部 三浦遥夏 (所属:新中研究室)

◎ はじめに

株式会社日の出製作所様は、川崎市川崎区にある輸送機器部品加工、機械要素部品加工・組立、難削材加工などを行っている会社です。難削材加工においては長年の経験がある企業です。今回は、技術部長の加藤様にこの展示会にかける意気込みを伺いました。

◎ 会社の主力製品・技術を教えてください。

当社は金属部品の加工を行っており、得に難削材と呼ばれるチタン、インコネル、アステラル、タングステンなどの加工には高い技術があります。また、自社製品としてゴルフパターを開発しました。この製品は通常のゴルフパターと異なり、金属を高い精度で削るという方法で製造しています。そして、パターの真ん中に穴をあけることでしゃがむ必要なくボールをとることができるようになりました。それと同時にボールの品質状態をその穴を通すことで確かめることが可能となっております。

◎ この展示会でアピールしたいものを教えてください。

この展示会では、難削材の加工品、ゴルフパター、ロボット製作セミナーのためロボットを展示しています。難削材の加工は、当社の高い技術で生産されており、当社の基幹事業となっています。ゴルフパターは、初めての自社製品として当社のこれまでの技術を駆使し、開発したものです。このゴルフパターを通して、当社の技術を広く知ってもらいたいと思います。ロボット製作セミナーは、若い技術者に向けて教育の一環とし、ロボットの製作を通じて川崎市のロボットコンテストへ参加しています。また、企業の研修、教育機関にロボット製作セミナーを開催しています。

◎ 会社における展示会の位置づけを教えてください。

当社では、川崎市と共同でロボット製作セミナーの売り込みとしてイベントによく参加しています。

◎ 展示会での成果(受注事例、効果、メリット)などを教えてください。

当社は、今年の実績とし神奈川県内の大企業の設計部署からロボット製作のセミナーの依頼がありました。それは、図面を引くことが専門で実際にモノを作っている設計者が減ってきているため、そのような部署から依頼を頂いております。また、この展示会の成果として各企業様から多数のお問い合わせを頂いており、当社の予想を超える反響がございます。

◎ インタビューを終えて

今回、インタビューに対応していただいた加藤様には、懇切丁寧に質問に答えて頂きました。私は、ロボット製作セミナーの新規教育事業に興味を覚えました。我々の生活の身近なところで、活躍していることを知ることができました。お忙しい中、協力を頂き、ありがとうございました。

◎ 会社概要

会社名	株式会社日の出製作所
HP	http://www.hinode-ss.jp/
ブログ	http://blog.livedoor.jp/hinode_1/
所在地	神奈川県川崎市川崎区大川町 11-13
電話	044-322-5521